

別紙 1 - 2 (事例用)

北海道農政事務所の事務・事業と連携した事例収集

取組名	: 農業者と消費者をつなぐ取組
取組主体	: A・Cネットワークグループ
所在地	: 札幌市
代表者名	: 長峯 絹子氏

(取組の概要)

都市近郊の札幌圏の農業を担う女性達が、都市住民に農業を身近に感じ、農業の重要性を理解してもらおうと、農業体験施設「サッポロさとらんど」での講習会の講師に選ばれたことをきっかけにグループを立ち上げ。

A・Cは、AGRICULTURE(農業)とCONSUMER(消費者)の頭文字をとり、そのつながりと広める意味が込められている。

市民を対象とした料理教室、札幌市消費者協会交流事業、小学生などを対象とした食育活動、直売活動などを実施。また、グループメンバーの生産した農産物を活用した伝統料理、郷土料理をオリジナルレシピを講習会を開催して紹介。

道が実施する「平成21年女性・高齢者チャレンジ活動表彰事業」において、大消費地札幌で生産者自らが消費者に農業を伝える活動が評価され、「優秀賞」を受賞。



(会員の皆さんと仲野農林水産大臣政務官) (消費者協会主催の講座で講師を務める様子)

事例収集者 : 企画調整グループ
連絡先 : 011(642)5433